

補助金・交付金チェックシート(No.1)

補助金名 (交付金名)	函館の街をきれいにする市民運動協議会補助金	開始 年 度	平成18年度
団 体 名	函館の街をきれいにする市民運動協議会		
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	函館市補助金等交付規則		

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	函館の街をきれいにする市民運動協議会は、市内の町会・自治会、老人クラブ、PTA等を構成団体（平成31年（2019年）4月現在460団体）とし、市補助金と事業所等からの賛助金により運営され、行政と連携を図りながら、環境美化実践活動（全市一斉清掃、ボランティア清掃等）や環境美化啓発活動（ごみのポイ捨て防止キャンペーン、クリーン・ウォーキング大作戦等）などに取り組んでいる。
目 的	（目 的） 函館の街をきれいにするため、ごみのポイ捨てを防止し、大事な資源をごみにしない、捨てない意識の定着を図り、環境美化とごみの減量を促進することを目的とする。
・ 効 果	（効 果） 資源のリサイクルと環境美化に対する市民意識が高まり、ごみの減量化とごみの散乱状況に減少傾向が見られ、国際観光都市「函館」のイメージアップに大きく寄与している。

○補助事業の収支状況

(単位：千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金	雑収入	計
		市	その他					
収 入	26	340		1,834		9	3	2,186
	27	330		1,982		9	3	2,324
	28	300		1,941		10	3	2,254
	29	300		1,972		9	2	2,283
	30	300		1,947		9	2	2,258
支 出	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等			計
	26	586	196	1,395				2,177
	27	489	137	1,687				2,313
	28	595	136	1,513				2,244
	29	713	212	1,349				2,274
	30	627	134	1,488				2,249

補助金・交付金チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	函館の街をきれいにする市民運動協議会補助金
----------------	-----------------------

○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	☒ ☒ ☒	☐ ☐ ☐	函館の街をきれいにするため、ごみのポイ捨てを防止し、大事な資源をごみにしない、捨てない意識の定着を図り、環境美化とごみの減量を促進する事業である。
2	必要性 (補助しなければならない事業であるか)	☒	☐	国際観光都市「函館」のイメージアップに大きく寄与している。
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	☒	☐	市補助金のほかに、事業所等から賛助金を集めている。
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	☒	☐	市補助金および事業所等からの賛助金により運営され、官民一体となって「きれいな街づくり」に取り組む必要がある。

※適・不適であっても、説明欄は必ず記載してください。

○財政的視点のチェック

財政的視点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	☐	
2	補助金等の使途は適切である	☐	
3	積算基準は定められている	☐	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	☐	
5	前年度繰越金は生じていないか	☐	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	☐	
7	経常経費の節減に努めているか	☐	

※不適の場合は、説明欄に必ず記載してください。

補助金・交付金チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	函館の街をきれいにする市民運動協議会補助金
----------------	-----------------------

○補助効果の検証

(効果測定方法、具体的な数値等)

毎年度継続して構成団体が環境美化実践活動に参加しており、平成30年度活動として、延べ441団体・15,594人の参加実績があった。

また、構成団体中、430団体(平成30年3月末)が集団資源回収を実施しており、7,954tの資源物を回収した。

(達成状況)

当協議会のこれまでの活動により、市民による資源のリサイクルと環境美化に対する意識が高まっており、集団資源回収においては、ごみの減量化、ごみ処理経費の削減、埋立処分場の延命化に寄与している。

※継続事業は、直近の実績 新規事業は、効果のみ記載してください。

(評 価)	(理 由)
十分効果をあげている ☐	市民の環境意識が高まり、本市におけるリサイクルおよび環境美化の推進に一定の効果をあげている。
一定の効果をあげている ☒	
効果が疑問である ☐	
その他 ☐	

○今後の方向性

☐ 現行のまま補助を継続	(見直しの内容) 平成27年度において積算基準を明確にしたところであるが、財政負担の軽減も考慮しながら、平成31年度、(2019年度)補助金交付先団体の収支状況を再確認し、適正な補助金交付に努めることとする。 (見直しの時期) 令和2年度
☒ 見直したうえで補助を継続	
☐ 廃止	
☐ その他	

(廃止の理由) (廃止の時期)	(その他の内容)
-------------------------------	-----------------

○終期の設定

終期設定	☐ 終期到来により廃止 ☒ 終期到来時に再検討	次回チェック年度(予定)
令和元年度(2019年度)		令和元年度(2019年度)